山元町の復興に向けた
交流人口拡大の拠点施設として。

●山元町の旬の味覚が勢ぞろい

山元南スマートインターチェンジから車で約5分、JR坂元駅のすぐそばにある、山元町農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」は、2019年2月9日にグランドオープンしたばかり。東日本大震災の津波で全壊し仮設店舗で営業していた「夢いちごの郷」を本設復旧し、8年ぶりに再建。待望のオープン初日は予想を上回る約1万4千人が訪れ、現在も多くのお客さんでにぎわっている。店内には特産のいちごをはじめ、市場にはなかなか出回らない町産のりんご、磯浜漁港で水揚げされるホッキ貝といった旬の地場産品、新鮮な野菜や山元ブランド認証品を中心とした加工品などが並ぶ。「地元飲食店さんの焼き菓子や旬のフルーツを使ったソフトサンデーもおすすめです。飲食スペースもあるのでぜひご利用ください」と馬場さん。ここを拠点に町のにぎわいと活気の創出、交流人口増加を目指している。

●町の新たなランドマークとして

「やまもと夢いちごの郷」は産直だけではなく、町の名所を紹介する案内所やいちご狩りの受付・農園案内も行っている。「山元町をPRしていくことはもちろん、情報発信基地としての機能を担っていきます。ゆくゆくはイベントを開催するなど、山元町のランドマークになれたら」と馬場さん。

山元町農水産物直売所
「やまもと夢いちごの郷」

地域の達人たち

file no.4

馬場 健保さん

地域に根付く「地元のプロ」にインタビュー。4回目は山元町の「やまもと夢いちごの郷」の支配人を務める馬場さんです。